


# 山梨労働局長からの メッセージ

山梨労働局は、厚生労働省の地方支分部局の一つです。

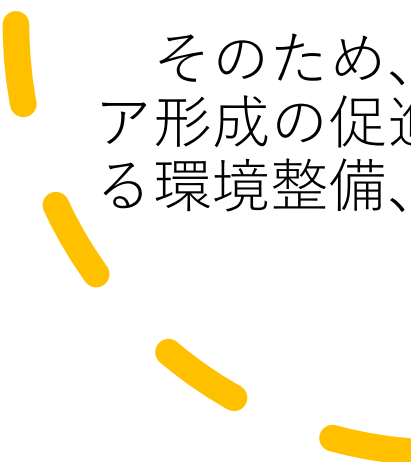
労働局庁舎（甲府）のほか、3つの労働基準監督署（甲府、都留、鯉沢（かじかざわ））と7つのハローワーク（甲府、富士吉田、大月、都留、塩山、韮崎、鯉沢）を拠点に、国民生活の安定と経済・社会の発展を図るため、仕事を探している方や仕事でお困りの方、人材を必要とする企業の方などに日々接し、求められるサービスを提供しています。



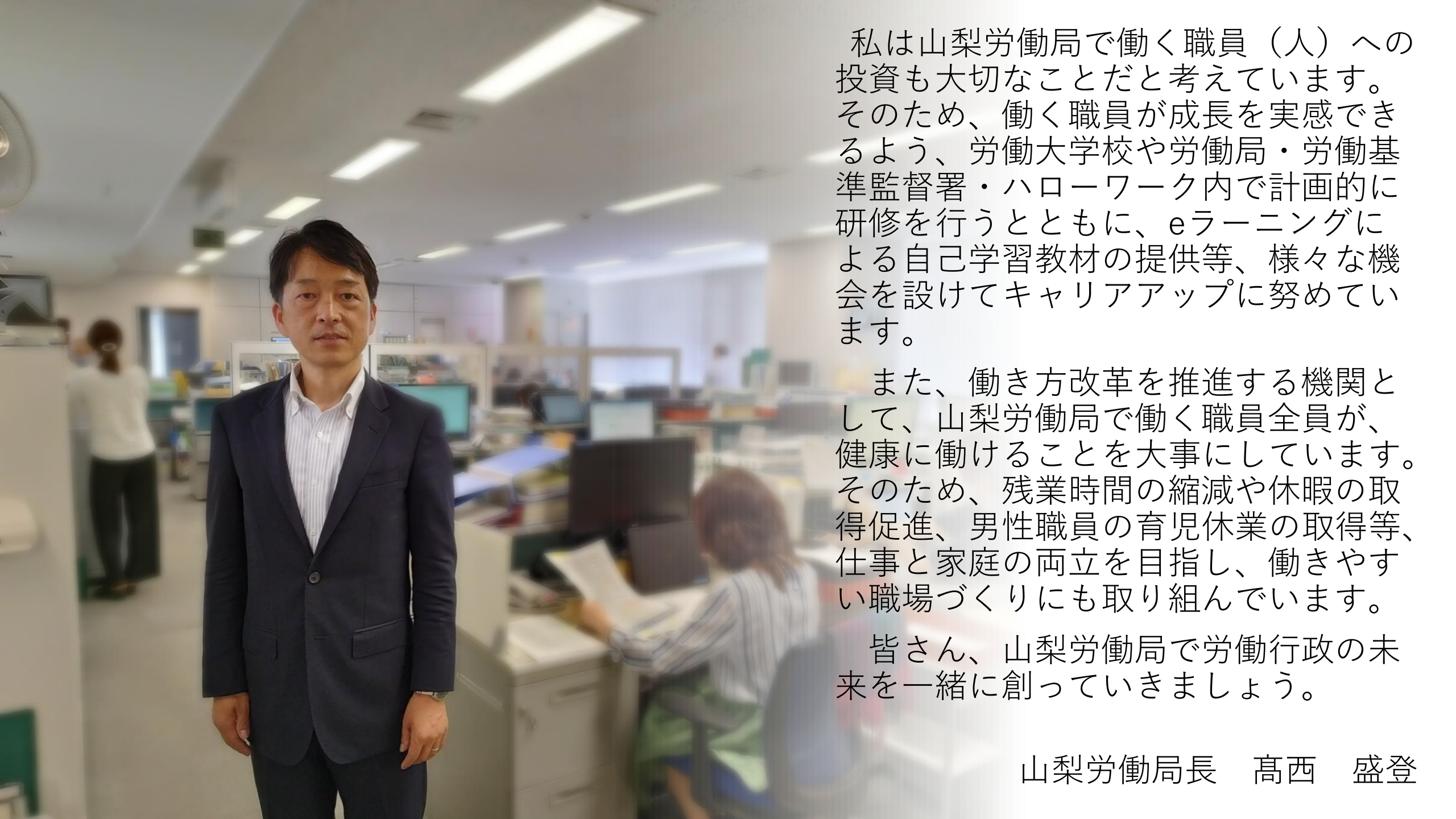


皆さんご存じのように、現在、日本は少子高齢化により、今後、労働力人口の減少が見込まれています。先ほど申し上げました国民生活の安定と経済・社会の発展をどのように維持していくのか、厳しい課題に直面しています。

このような状況の中、国民一人ひとりが豊かで生き生きと暮らせる社会を作るためには、成長と分配の好循環（企業の収益改善が雇用の増加や賃金上昇につながり、それが消費や投資の増加にむすびつくこと）による持続可能な経済社会の実現が不可欠であり、人への投資を強化する必要があります。



そのため、山梨労働局では、労働者の賃金引上げ支援、個人の主体的なキャリア形成の促進、安心して挑戦できる労働市場の創造、多様な働き方の選択を支える環境整備、働き方改革等に取り組んでいます。



私は山梨労働局で働く職員（人）への投資も大切なことだと考えています。そのため、働く職員が成長を実感できるよう、労働大学校や労働局・労働基準監督署・ハローワーク内で計画的に研修を行うとともに、eラーニングによる自己学習教材の提供等、様々な機会を設けてキャリアアップに努めています。

また、働き方改革を推進する機関として、山梨労働局で働く職員全員が、健康に働けることを大事にしています。そのため、残業時間の縮減や休暇の取得促進、男性職員の育児休業の取得等、仕事と家庭の両立を目指し、働きやすい職場づくりにも取り組んでいます。

皆さん、山梨労働局で労働行政の未来を一緒に創っていきましょう。

山梨労働局長 高西 盛登